

★内税のみインボイス対応★

UP-600 / UP-700 (S無しモデル)

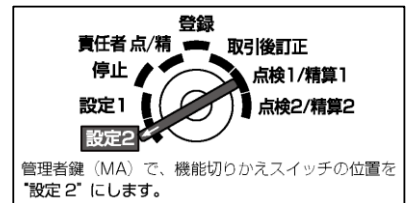
シャープ 電子レジスタ：
 インボイス対応レシートを印刷するための設定
 インボイス対応レシートのイメージ
 (レシートは UP-600S で印刷したものです)

＜内税方式の場合＞



- ・本書は軽減税率対応レシートを印刷するための設定作業にも使用できます。(インボイス対応には軽減税率対応も含まれます。)
- ・本書の「11：インボイス発行事業者登録番号の表記」(レシートの⑤の箇所)の設定をしなければ、軽減税率に対応した区分記載のレシートとなりません。

＜設定操作時の鍵の位置＞



【はじめにご確認ください】
 現在、レシートに“内税小計”を印刷していない場合、
 ご使用中のレジスタはインボイス・軽減税率に対応していません。

以下の印刷をしている場合、インボイス・軽減税率に対応しています。

部門01	内税	¥1,000
部門02	内税	¥1,500
##小計		¥2,500
内税小計 (内税)		¥2,500
現金		¥2,500

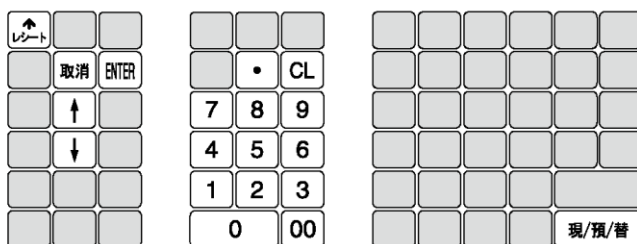
本書の説明に従って、設定操作をしてください。

以下の印刷をしている場合、
 インボイス・軽減税率に対応していません。

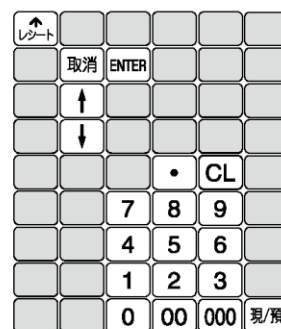
部門01	内税	¥1,000
部門02	内税	¥1,500
##合計		¥2,500
うち消費税 (うち消費税 ¥119)		¥119
現金		¥2,500

(この設定で使用するキー)

UP-600



UP-700



【MEMO】 本書では、これらのキーを、[]で囲んで表記しています。
 たとえば、次のような対応になります

[1] → **1** [.] → **.** [↓] → **↓**

★この機種は、内税でお使いの場合のみ、インボイス・軽減税率に対応しています★

(注) 本資料は初期値の状態から設定した場合の手順です。

ご使用中の設定内容によっては選択肢の選択手順([.]キーを押す回数など)が異なる場合があります。

(ここではUP-700のキー名称で表記します。UP-600では[現/預]を[現/預/替]に読み替えてください)

No.	インボイス対応レシートで印刷すべき項目	箇所	設定内容
1	消費税率(10%と8%)の設定	★	消費税設定 ・消費税率の設定 消費税1の税率を10% 消費税2の税率を8%
<p>[UP-600/700:取扱説明書 102ページ] 設定2モード: 02 設定 - 15 消費税設定 - 消費税1 / 消費税2</p> <p>鍵を『設定2』の位置に回して以下の操作をします。</p> <p>→ [2] → [現/預]</p> <p>≪設定≫ → [1][5]</p> <p>≪消費税設定≫ → [1]</p> <p>≪消費税1≫『税率』 → [1][0] → [現/預]</p> <p>≪消費税設定≫ → [2]</p> <p>≪消費税2≫『税率』 → [8] → [現/預]</p> <p>→ [取消] → [取消] (初めの表示に戻ったら終了です)</p>			
2	購入商品がどのようなものであるかが判る商品名の印刷 (「飲料品」「食料品」「日用品」など)	①	商品設定 ・部門設定 (部門名)
3	各商品に、対象となる消費税種類と税額計算方法の割り当て ・10%か8% ・内税か非課税	②	商品設定 ・部門設定 (税種) ・部門設定 (課税方法)
<p>[UP-600/700:取扱説明書 38~40ページ] 設定2モード: 02 設定 - 01 商品設定 - 01 部門</p> <p>鍵を『設定2』の位置に回して以下の操作をします。</p> <p>→ [2] → [現/預]</p> <p>≪設定≫ → [0][1]</p> <p>≪商品設定≫ → [0][1]</p> <p>≪部門(一覧)≫ → 部門番号を入力 → [現/預] (番号が2桁の場合、[現/預]は不要)</p> <p>※部門設定※ ・『(商品名)』 → ↓ ↓ → 文字入力を使って、部門名を入力 → [ENTER] ※文字入力の方法は、取扱説明書の“文字入力のしかた”(29~32ページ)と “文字コード表/区点コード表”(234ページ以降)を参照</p> <p>→ ↓ ↓</p> <p>・『税種類』 → [.] を押して、“税1”/“税2”から選択 → [ENTER]</p> <p>・『消費税』 → [.] を押して、“外税”/“内税”/“非課税”から選択 → [ENTER]</p> <p>→ [現/預]</p> <p>→ [取消]</p> <p>[取消] を押すと、≪部門(一覧)≫の画面になります。 続けて、別の部門を設定する場合： 上記≪部門(一覧)≫から繰り返します。 終了する場合： → [取消] → [取消] → [取消] (はじめの表示に戻ったら終了です)</p>			

No.	インボイス対応レシートで印刷すべき項目	箇所	設定内容
4	<p><PLU/JANを使用する場合> 購入商品がどのようなものであるかが判る商品名の印刷 (「飲料品」「食料品」「日用品」など)</p>	①	商品設定 ・ PLU/JAN設定 (所属部門) ・ PLU/JAN設定 (商品名)
5	<p><PLU/JANを使用する場合> 各商品に、対象となる消費税種類と税額計算方法の割り当て ・ 10%か8% ・ 内税か非課税</p>	②	商品設定 ・ PLU/JAN設定 (税種) ・ PLU/JAN設定 (課税方法)
<p>[UP-600/700:取扱説明書 41~44ページ] 設定2モード: 02 設定 - 01 商品設定 - 02 PLU/JAN</p> <p>鍵を『設定2』の位置に回して以下の操作をします。</p> <p>→ [2] → [現/預] <<設定>> → [0][1] <<商品設定>> → [0][2] <<PLU/JAN(一覧)>> → PLU番号 または JANコードを入力 → [現/預] (JANの場合はバーコードスキャンも可能)</p> <p>※PLU/JAN設定※</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 『部門』 → 部門番号を入力 → [ENTER] → [↓] ・ 『単価』 → 単価を入力 → [ENTER] (→ 単価2を使用している場合のみ、単価2を入力 → [ENTER]) (→ 単価3を使用している場合のみ、単価3を入力 → [ENTER]) ・ 『(商品名)』 → 文字入力を使って、商品名を入力 → [ENTER] ※文字入力の方法は、取扱説明書の“文字入力のしかた”(29~32ページ)と “文字コード表/区点コード表”(234ページ以降)を参照 → [↓][↓][↓][↓][↓] ・ 『税種類』 → [.] を押して、“税1”/“税2”から選択 → [ENTER] ・ 『消費税』 → [.] を押して、“外税”/“内税”/“非課税”から選択 → [ENTER] → [取消] → [現/預] <p>[取消]を押すと、<<PLU/JAN(一覧)>>の画面になります。 続けて、別のPLU/JANを設定する場合： 上記<<PLU/JAN(一覧)>>から繰り返します。 終了する場合： → [取消] → [取消] → [取消] (はじめの表示に戻ったら終了です)</p>			
6	購入商品ごとに軽減税率対象商品を示すマーク表記	②	消費税設定 ・ 内税記号を印字する ・ 非課税記号を印字する
7	10%と8%の消費税ごとの対象金額とその税額の表記	③	消費税設定 ・ 内税小計印字する ・ 内税額印字する
<p>現在ご使用中の状態、そのまま使用していただけます。(特別な設定をしていただく必要はありません) 現在ご使用中のレシートに、“内税小計”が印刷されていることを確認してください。 【ご注意】もし“内税小計”が印刷されていなければ、お使いのレジはインボイス・軽減税率に対応できていません。</p>			

No.	インボイス対応レシートで印刷すべき項目	箇所	設定内容
8	消費税率(10%と8%)の表記	③	機能テキスト設定 ・“(内税)”を“(内税 10%)” ・“(内税 2)”を“(内税 2 8%)”
<p>[UP-600/700:取扱説明書 76~77ページ] 設定2モード: 02 設定 - 05 テキスト - 1 機能テキスト</p> <p>鍵を『設定2』の位置に回して以下の操作をします。</p> <p>→ [2] → [現/預] <<設定>> → [0][5] (テキスト) <<テキスト>> → [1] (機能テキスト) <<機能名一覧>> → [0][7] ・『内税』 → 文字入力を使って、“(内税 10%)”を入力 → [現/預] <<機能名一覧>> → [1][1] ・『内税2』 → 文字入力を使って、“(内税 2 8%)”を入力 → [現/預] → [取消] → [取消] → [取消] (はじめの表示に戻ったら終了です)</p> <p>※ここで使う文字は、取扱説明書の“文字入力のしかた”(29~32ページ)と“文字コード表/区点コード表”(234ページ以降)を参照しながら、以下のキー操作で入力します。</p> <p>“(内税 10%)” [00][0][4][0][ENTER] → [00][3][8][6][6] → [00][3][2][3][9] → [00][0][3][2][ENTER] → [1][0] → [00][0][3][7][ENTER] → [00][0][4][1][ENTER]</p> <p>“(内税 2 8%)” [00][0][4][0][ENTER] → [00][3][8][6][6] → [00][3][2][3][9] → [00][0][3][1][8] → [00][0][3][2][ENTER] → [8] → [00][0][3][7][ENTER] → [00][0][4][1][ENTER]</p>			
9	上記②で表記したシンボルが軽減税率対象商品であることの説明の印刷、および、インボイス事業者登録番号の印刷ができること	④ ⑤	各種設定 ・レシートプリンターにフッターメッセージを印字する
<p>[UP-600/700:取扱説明書 94~95ページ] 設定2モード: 02 設定 - 13 デバイス設定 - 1 レシートプリンタ</p> <p>鍵を『設定2』の位置に回して以下の操作をします。</p> <p>→ [2] → [現/預] <<設定>> → [1][3] (デバイス設定) <<デバイス設定>> → [1] (レシートプリンタ) ※レシートプリンタ※ → [↓][↓] ・『ロゴ』 → [.] を4回押して、“店名+ヘッダ&フッタ”を選択 → [ENTER] → [現/預] → [取消] → [取消] (はじめの表示に戻ったら終了です)</p> <p>※上記以外は変更不要です</p>			

No.	インボイス対応レシートで印刷すべき項目	箇所	設定内容
10	上記②で表記したシンボルが軽減税率対象商品であることの説明文の表記	④	メッセージ設定 ・フッターメッセージ（1行目）

[UP-600/700:取扱説明書 92~93ページ]

設定2モード：02 設定 - 12 メッセージ - 1 コマニアルメッセージ

鍵を『設定2』の位置に回して以下の操作をします。

- [2] → [現/預]
- 《設定》 → [1][2] (メッセージ)
- 《メッセージ》 → [1] (コマニアルメッセージ)
- 《コマニアルメッセージ》
- (1~3行目) → [↓][↓][↓] (1行目~3行目は変更不要)
- (4行目) → 文字入力を使って、以下の中から用途に当てはまる場合の一つを入力します
・内税で使用する場合：“内2は軽減税率対象商品です”
- [現/預]
- [取消] → [取消] (はじめの表示に戻ったら終了です)

客層メッセージを使用している場合は、「客層1メッセージ」~「客層9メッセージ」にも同じ設定をします。

[UP-600/700:取扱説明書 92~93ページ]

設定2モード：02 設定 - 12 メッセージ - 2 客層別メッセージ

鍵を『設定2』の位置に回して以下の操作をします。

- [2] → [現/預]
- 《設定》 → [1][2] (メッセージ)
- 《メッセージ》 → [2] (客層別メッセージ)
- 《客層別メッセージ》
- 客層番号を入力します ([1]~[9])
- (1~3行目) → [↓][↓][↓] (1行目~3行目は変更不要)
- (4行目) → 文字入力を使って、以下の中から用途に当てはまる場合の一つを入力します
・内税で使用する場合：“内2は軽減税率対象商品です”
- [現/預]
- [取消] → [取消] (はじめの表示に戻ったら終了です)

※ここで使う文字は、取扱説明書の“文字入力のしかた”(29~32ページ)と“文字コード表/区点コード表”(234ページ以降)を参照しながら、以下のキー操作で入力します。

“内2は軽減税率対象商品です”

- [00][3][8][6][6] → [2] → [00][0][4][4][7] → [00][2][3][5][8] → [00][2][4][2][6]
- [00][3][2][3][9] → [00][4][6][0][8] → [00][3][4][4][8] → [00][3][0][6][1]
- [00][3][0][0][6] → [00][4][1][4][2] → [00][0][4][3][9] → [00][0][4][2][5]

No.	インボイス対応レシートで印刷すべき項目	箇所	設定内容
11	インボイス発行事業者登録番号の表記	⑤	メッセージ設定 ・フッターメッセージ (3行目)

[UP-600/700:取扱説明書 92~93ページ]

設定2モード: 02 設定 - 12 メッセージ - 1 コマンドメッセージ

鍵を『設定2』の位置に回して以下の操作をします。

- [2] → [現/預]
- 《設定》 → [1][2] (メッセージ)
- 《メッセージ》 → [1] (コマンドメッセージ)
- 《コマンドメッセージ》
- (1~5行目) → [↓][↓][↓][↓][↓] (1行目~5行目は変更不要)
- (6行目) → 文字入力を使って、“登録番号 xxxxxxxxxxxxxx”を入力
(xxxxxxxxxxxxxxxxにはインボイス発行事業者登録番号を入力)
- [現/預]
- [取消] → [取消] (はじめの表示に戻ったら終了です)

客層メッセージを使用している場合は、「客層1メッセージ」~「客層9メッセージ」にも同じ設定をします。

[UP-600/700:取扱説明書 92~93ページ]

設定2モード: 02 設定 - 12 メッセージ - 2 客層別メッセージ

鍵を『設定2』の位置に回して以下の操作をします。

- [2] → [現/預]
- 《設定》 → [1][2] (メッセージ)
- 《メッセージ》 → [2] (客層別メッセージ)
- 《客層別メッセージ》
- 客層番号を入力します ([1]~[9])
- (1~5行目) → [↓][↓][↓][↓][↓] (1行目~5行目は変更不要)
- (6行目) → 文字入力を使って、“登録番号 xxxxxxxxxxxxxx”を入力
(xxxxxxxxxxxxxxxxにはインボイス発行事業者登録番号を入力)
- [現/預]
- [取消] → [取消] (はじめの表示に戻ったら終了です)

※ここで使う文字は、取扱説明書の“文字入力のしかた”(29~32ページ)と“文字コード表/区点コード表”(234ページ以降)を参照しながら、以下のキー操作で入力します。

例えば、インボイス発行事業者登録番号が T1234567890123 の場合、“登録番号 T1234567890123”と設定します。

“登録番号 T1234567890123”

- [00][3][7][4][8] → [00][4][7][3][1] → [00][4][0][5][4] → [00][2][5][7][0]
- [00][0][3][2] → [00][0][8][4]
- [1][2][3][4][5][6][7][8][9][0][1][2][3]

お問い合わせ先

レジスタ 使い方相談窓口



0570-002-023

※全国どこからでも一律にご利用いただけます。
※携帯電話からもかけられます。

■ PHS・IP電話からは… 06-7634-4095

■受付時間

月曜日～土曜日
午前9時～午後6時
(日曜・祝日および
年末年始を除く)

Webお問い合わせはこちら



シャープ電子レジスタ ホームページ
<https://jp.sharp/business/register/>

■ 電子レジスタ ホームページ(右記URL)で Webお問い合わせ もご利用いただけます。
右のQRコードからホームページにアクセスできます。

Webでお問い合わせ / 資料請求

シャープ株式会社

スマートビジネスソリューション事業本部
〒639-1186 奈良県大和郡山市美濃庄町492番地